

プロの心が震える感動を

オーガニックについて考えよう

知って得する

オーガニック 化粧品 リアルの 真実

皆が考えるオーガニックのイメージ

自然素材

人と環境に良さそう

人の手が加わっていない

オーガニック化粧品を選ぶ理由

- ✓ オーガニックと記載があると、心惹かれるから
- ✓ 美髪・美肌を求めているから
- ✓ 体へのやさしさを意識したいから

真実 1

オーガニック“素材”は存在しても、完全なるオーガニック“製品”はなかなか見当たりません。

オーガニック **素材**

オーガニック **製品**

自然

人間の意識が作らなかったもの

人工

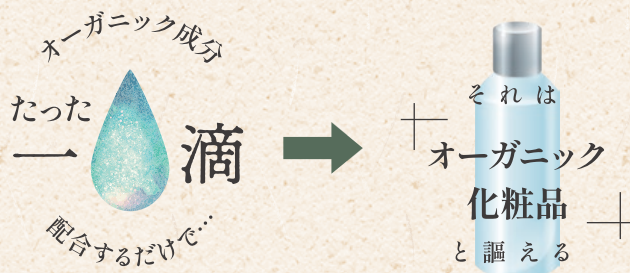
人間の意識が作り出したもの

例) 人間の体は意識が作り出したものではないため、「自然」に属する

養老孟司氏は著書「いちばん大事なこと」で、「自然」は人間の意識が作らなかったものであり、「人工」は人間の意識が作り出したものだと述べています。

真実 2

日本では、化粧品については「オーガニック」「有機」の表示ルールに国の認証基準がありません。



“魅せ方”が上手な製品は世に溢れています。上記のような製品は、あなたが心から満足でき、使い続けたいと思えるものでしょうか？

自然と人工は共存している

まとめ

オーガニック素材が使われている化粧品を選ぶことももちろん大切ですが、魅せ方や販売戦略に重点を置いた製品が溢れていることも事実です。そのため、まずは製品の確実な情報を集め、そのうえで手に取り、継続的に使っていただくことが大切です。あなたの選択が実り多きものになることを願って。





何でもあるこの便利な時代に、 迷いなき選択を。

カッコよくなりたい
キレイになりたい

この気持ちが原動力となり
自分と向き合うのでしょ
う
そのきっかけのひとつが“化粧品”

目移りどころか
全部知り尽くすのが難しいほどの
種類の化粧品があるなかで
なんとなくのイメージで選ぶのは
果たして得策でしょうか



どうせなら、より確かな情報を選びたい



美容のプロフェッショナルに
直接確かな情報を
聞いて、見て、試す

そして自信を持ち、
ポジティブで楽しい生活を送る

そんなあなたの人生を
化粧品という形で
プロデュースするのが
“フロムアース”



これを大袈裟と捉えるかどうかは
使ってみてのお楽しみ…